

「山小学校の千人踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	徳之島町立山小学校
2. 学年・人数	全児童 13 人
3. 日時・場所	<p>(1) 練習の日時・場所 令和7年9月11日(木) (山小学校体育館と山小学校第二校庭)</p> <p>(2) 発表の日時・場所 令和7年9月14日(日) 山小学校・校区合同秋季大運動会(山小学校第二校庭) 令和7年11月3日(月) 徳之島町文化祭(徳之島町文化会館) 令和7年11月8日(土) 山小学校学習発表会(山小学校体育館)</p>
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能、伝統 行事、伝統工芸 品について	<p>(1) 名 称 千人踊り (せんになおどり)</p> <p>(2) 由 来 古くは一家の安全と繁栄、五穀豊穡を祈願し、集落の守護神が祀られているナゴリ山神社で盛んに踊られていた。昨今は、豊年祭等の集落行事の終わりに踊られるようになり、伝承を目的に学校行事(運動会や学習発表会等)でも老若男女入れ混ざり、踊り継がれている。</p> <p>(3) 構成等 本来は、民謡保存会の生唄・生演奏に合わせて踊るが、学校での練習は録音した音源を使っている。隊形は唄者・演奏者を中心に輪となる。主に「な おとみしゅう」や「ティーふいふい」の踊りを繰り返し踊る。踊りはたい へん覚えやすく、幼児から高齢者まで、見よう見まねで振り付けを覚え、 気軽に参加できる。</p>
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	<p>毎年、郷土教育の一環として、千人踊りの練習と発表の場を教育活動に位置付けている。指導については、毎年日時等も含め、集落の民謡保存会の方々に協力を依頼し、全面的に支援していただいている。</p>
6. 取組の様子 (練習状況、発 表の場等)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>保存会の方々との練習</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>運動会での千人踊り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>徳之島町文化祭での発表</p> </div> </div>
7. 感想・意見 (参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等)	<p>【教員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 千人踊りを長く継承していくために、民謡保存会の方々には、直接指導していただける機会をもつとともに、毎年、運動会と学習発表会のプログラムに位置付けている。地域行事(豊年祭等)にも学校が積極的に参加することで、受け継ぐ機会になっている。